

平成29年度

町政懇談会を実施

盛り込んでいるところです。

ほろみん号及びJRバスの利便向上について

Q ほろみん号の終点が旭川駅前となっているので、

各病院へはタクシー・バスで行くことになり、また、



平成29年7月20日（木）から8月24日（木）まで、町内5会場において、町政懇談会を実施しました。例年11月頃に本懇談会を開催していたところですが、本年度は次年度の予算措置に向け、前倒しの開催となりました。各会場では、「選挙区改定のお知らせ」や「災害について」、「平成28年度のふるさと納税の実績」、「地域公共交通について」などを説明し、参加者からはそれに伴う質問、その他町政全般に関する要望・意見を伺う貴重な機会となりました。今回は、懇談会で話題になりました要望、主な意見などお知らせします。

※質問・回答につきましては、内容を要約し掲載しています。

●振興自治区

7月20日（木） 17時30分～
振興会館
参加者 7名

雨竜川河川改修について

Q 河川改修作業は、現在行わ

れている長留内から上流に向

かって進んでいく予定なのか。

今後の雨竜川の河川の床下げ

の計画がどのように進んでいくのか。

建設課長 現在、長留内会館前あたりを掘削し、順次上流に向かって作業を進めていく予定で

Q 河川改修作業は、現在行わ

れている長留内から上流に向

かって進んでいく予定なのか。

今後の雨竜川の河川の床下げ

の計画がどのように進んでいくのか。

活動を実施していく予定です。（8月15日に要望活動実施済み）

町長【補足】 滝川河川事務所の説明では、川の河川改修は下

流から行います。幌加内は石狩

川水系雨竜川の上流ですので

掘削の計画の進捗状況では現時点で10%くらいです。

また、上流にあるダムを利活用しようということで、例えばダムを嵩上げするなどの計画を

す。今年の冬には中洲に生えた

河畔林の一部を伐採予定です。

また、河川の床下げの計画も含

め、河川管理等の要望を取りまとめて、滝川河川事務所に要望

活動を実施していく予定です。（8月15日に要望活動実施済み）

町長【補足】 滝川河川事務所

の説明では、川の河川改修は下

流から行います。幌加内は石狩

川水系雨竜川の上流ですので

掘削の計画の進捗状況では現時点

で10%くらいです。

また、上流にあるダムを利活

用しようということで、例えばダムを嵩上げするなどの計画を

やつと正式路線となり、利便性

の拡充のためどんどん意見を挙げていただきたく思います。

副町長【補足】 JRバスは鉄道の代替バスなので基本的に駅から駅までの運行となり、深川市立病院への要望は難しいのが現状となっています。

市立病院への要望は難しいのが現状となっています。

の拡充のためどんどん意見を挙げていただきたく思います。

副町長【補足】 JRバスは鉄道の代替バスなので基本的に駅から駅までの運行となり、深川市立病院への要望は難しいのが現状となっています。

●幌加内自治区

8月1日（火） 18時30分～
町民研修センター
参加者 19名

コンビニについて

Q 今の時代ではコンビニがないのは不便で、利便性を考える必要と考えています。商店も

コンビニが出来ることによって影響は出ると思いますが、A

コープも19時で閉店しているまい

不便を感じています。

●平和・親煙・長畠内自治区

7月25日（火） 9時00分～
平和会館
参加者 12名

今後の幌加内町について

Q これから先の幌加内町の方

向性について、10年後、20年後

をどのような町にしていきたい

のですか。

町長 町のグランドデザインは

すごく難しい問題で、今までの

行政のやり方、主導的な立場で

は、やはり町の振興計画を樹立

しなければならないと考えてい

ます。それがある意味グランド

デザインになると考えています。

町長 町のグランドデザインは

行政のやり方、主導的な立場で

は、やはり町の振興計画を樹立

しなければならないと考えてい

ます。それがある意味グランド

デザインになると考えています。

町長 町のグランドデザインは

行政のやり方、主導的な立場で

は、やはり町の振興計画を樹立

しなければならないと考えてい

ます。それがある意味グランド

デザインになると考えています。

町長 町のグランドデザインは

行政のやり方、主導的な立場で

は、やはり町の振興計画を樹立

しないで、行政に出来ることがありますので、行政立地条例などありますので、企業立地条例などありますので、行政に出来ることがありますので、行政立地条例などありますので、行政に出来ることがありますので、行政立地条例などありますので、行政に出来ることがありますので、行政立地条例などありますので、行政に出来ることがありますので、行政立地条例などありますので、行政に出来ることがありますので、行政立地条例などありますので、行政に出来ることがありますので、行政立地条例などありますので、行政に出来ることがありますので、行政立地条例などありますので、行政に出来ることがありますので、行政立地条例などありますので、行政に出来 paramString

ります。それがいる意味グランド

デザインになると考えています。

町の総合振興計画の中でも一つ

のプロジェクト化した事業とし

て推進する方法がやりやすいの

かと思っています。



要援護者名簿の作成について

母子里白自治区

8月23日(水) 19時00分

母子里「ミセン」

参加者 4名

Q 要援護者名簿を作成しようと思つても、役場では「個人情報」といふことで教えていただけず、直接「自宅へ行つても、お宅は誰だと言われたことが多々ありましたので、要援護者名簿は役場で作成していただき方がいいのではと感じています。

町長 名簿に掲載するのは個人情報となるので、本人の了解を得てもらうのが前提となっています。役場で精査し、まとめて町内会長にフィードバックしていただきたいです。また、民生委員・警察署にも情報共有に向か改善していきたいと思います。

中央生活改善センターの代替 施設建設計画について

Q 中央生活改善センターの改修ですが、将来性を考えて、町民のためのいい施設を作つていただきたいと思います。

A 平成31年度に取り壊しの計画をしています。今後は病院跡地利用計画や中央公民館耐震化工事を踏まえ計画を作成しています。



災害時の灯油について

Q 昨年、停電時にコミセンに行きましたが、ストーブ本体はあっても灯油があ

りませんでした。そこで、河川について、水位が解るものがないので、目視で確認し、避難するしかないのが現状です。

Q 避難準備をする基準として雨量計での判断になると思いまので、何で雨量を知れば良いのでしょうか。

総務課長 町独自で雨量計を設置しておらず、気象庁のアメダスで判断しています。開発が情報提供している道路情報の中に母子里地区の情報が掲載されており、そちらで時間、雨量と累計雨量は確認できるようになります。河川については、水位が解るものがないので、目視で確認し、避難するしかないのが現状です。

りませんでしたので、灯油のストックを考えて欲しいです。

副町長 今年、ポータブルストップ配置避難所には灯油は配布します。

朱鞠内自治区

8月24日(木) 18時00分

朱鞠内「ミセン」

参加者 17名

冬の除雪の関係ですが、夜に除雪をしない路線が多く、災害になるような場面があれば、道

路管理者として出動させなければならぬ状況にあります。冬の通行に支障がないようになっていきます。(9月5日要望済み)

図書司書について

Q 図書室の司書の配置が今年度からなりましたが、その理由と、司書の配置について検討していただきたいと思います。



Q

図書室の司書の配置が今年度からなりましたが、その理由と、司書の配置について検討していただきたいと思います。

Q 同じ管内で言うと、占冠村が実施しています。幌加内は、ガソリンスタンドの空白地帯であり、以前から要望もあったところで、課題であると感じています。経済産業省でも補助もあり、規制緩和で地下タンクの容量も小さくなつたので、設置費や維持管理もし易くなっています。町で設置しても、実際に運営できる団体等の問題があり、体制が整えば、設置に向け、検討はしやすいと考えています。

ガソリンスタンドについて



町長 本町は図書室ですので、司書の必置義務はありません。人事の中で経験を積んでもらううと思いましたが、本人の意に沿わなかつたため、退職に至つたことは非常に残念であります。